



# EAST NEWS

島根県立松江東高等学校

学校だより  
第49号  
令和7年12月

## 非連続の成長

教頭 井上 武大

この夏、北海道を訪ねる機会があり、株式会社ファイターズ スポーツ＆エンターテイメント 常務取締役・事業統括本部長の前沢賢氏の講演をきくことができました。講演の中に「非連続の成長」という言葉がありました。共感するところもたくさんありましたので、私なりの解釈を加え「非連続の成長」について考えてみました。

高校生活を送っていると、毎日がゆるやかにつながっているように感じることが多いと思います。朝学校へ行き、授業を受け、部活動に参加し、友人と話して家に帰る。安心できる流れがあって、明日も同じように続く日がやってくる。

コツコツと努力を積み重ね、連続的に成長していくことも高校生の皆さんにとっては大切なことだと思います。しかし、世の中を大きく変える出来事の多くは、連続の外側からやってくることがあります。これまでの延長はない飛躍のことを、「非連続」と呼ぶことにしましょう。非連続の成長は、ただ努力量を増やして出せるものではありません。むしろ、いくら努力しても、同じ線上にある未来にしか届かないことがあります。ガラケー時代、「もっとボタンを押しやすくする」「画面を少し大きくする」といった改善を続けても、スマホのような世界には到達しませんでした。スマホは、改善ではなく、発想の転換によって生まれたものです。非連続の成長とは、「今のやり方を、いったん手放してもいいかもしれない」という選択から始まります。

北海道ボールパーク Fビレッジは、まさにその非連続の象徴だと言えます。本来、野球チームが取り組む当たり前の活動は、選手を育て、ファンを増やし、試合を盛り上げることです。これは長い歴史の中で積み重ねられた連続の路線です。エスコンフィールドを含むFビレッジは、単に「野球を見る場所」から「人々が集まり、学び、働き、暮らす“まち”をつくる場所」へと、多様な要素を組み込んだ、全く新しい価値を持つものになりました。これは、これまでの延長線では決して生まれない発想です。「こうあってほしい未来」を描き、その未来を自分たちの手で実現しようとした結果、生まれたものです。「非連続な一步が、新しい世界をつく

る」ということを見せてもらっています。

非連続の成長は、特別な人だけに起きることではありません。高校生活のなかにもたくさんチャンスがあります。むしろ、大人よりも変化を受け入れやすい柔らかさを持っている高校生の皆さんには、人生のなかでも特に非連続の成長が起きやすい時期だといえるかもしれません。

では、非連続の成長を自分に引き寄せるためにはどうすればよいのでしょうか。私自身に明確な答えがある訳ではないのですが、思いつくまま、いくつか挙げてみます。

◎自分が知らなかった世界に触れる  
環境を少し変えるだけで、価値観が一気に広がります。

◎考え方方が変わる出会いをする  
友達、先生、本、・・・。人や言葉との出会いが自分の視点を教えてくれることがあります。

◎深く考えるクセをつける  
「なんで?」「もっといい方法は?」これを考えるだけで、発想は連続から非連続に切り替わります。

◎人の言葉を素直に受け取る  
あなたの見えていない道を、人は教えてくれます。その言葉が、非連続の成長のきっかけになることがあります。

人生は、階段をコツコツのぼる時間も大切ですが、ときどき勇気を出して、違う方向に向かってみると、予想しなかった景色が見えてきます。「非連続の成長」は、特別な人だけのものではなく、みなさん自身が、今日から選び取れる未来のつくり方だと思います。



北海道日本ハムファイターズ公式サイトから

## 1年生 総合的な探究の学習

### 「学問の魅力探究」

2学期は、文理選択を見据え学問への興味・関心をもち、地域における自らの可能性を考えるために「学問の魅力探究」を展開しました。島根大学・島根県立大学への大学訪問に加え、WEBを活用し県外の大学についても調査しながら、1人1学問の探究を行いました。10月30日には学年全体で発表会を行い、多様な学問に触れることができました。

また、11月からは地域の価値を知るための「松江の魅力探究」を始めています。3月には「地域共創トークフォーカンス」を予定しています。保護者の皆さまのご参加も大歓迎です。HP等でご案内をしますので、ご協力をお願いします。

大学訪問(島根大学)



大学訪問(島根県立大学)



学問の魅力探究(学年発表会)



各回の授業の様子を本校HPに掲載しています(1年総探はコチラ)

## 2年生 総合的な探究の時間

### 「東京研修旅行」

10月1日から3日にかけて、東京研修旅行を行いました。初日の夜には、関東で活躍される大人の方や東雲会関東支部の方々総勢43名との座談会「大人図鑑」を行いました。卒業生だけでなく多様な方との座談会であり、生徒はとても刺激を受けていました。

2日目は大学訪問や企業訪問を行い、3日目はディズニーランドで過ごしました。生徒にとって、高校生活の思い出の一ページとなる研修旅行となりました。

大人図鑑



大学訪問



企業訪問



TDL



### 「MATSUE探究」

1学期の中間発表会を通して協力先も多く見つかり、2学期は校外活動を活発に行うことができました。活動の様子や12月19日実施の成果発表会の様子をHPへ掲載します。ぜひご覧ください。

校外活動に出発



川津小PTAの  
イベントで活動



各回の授業の様子を本校HPに掲載しています(2年総探はコチラ)

## 3年生「EAST地域探究」

### 「EAST地域探究成果発表会 in 東雲祭」

9月4日に県民会館を会場として催された東雲祭2日目、「EAST地域探究」選択者5名による成果発表会を行いました。本校の特色の一つとして令和3年度から学校設定科目として開講している「EAST地域探究」の授業は、1・2年の総合的な探究の時間に行っている地域課題解決型学習を、より深めていくものです。今年度は選択者が少なかったため、大ホールのみで発表を行い、全校生徒と教職員、地域の方々に向けて、半年間の研究成果を発表しました。

発表の様子



### 「EAST地域探究活動報告書作成」

学園祭後の授業では、成果発表会で聴衆となった生徒が書いた感想を参考に、探究活動の成果等を振り返りつつ、活動報告書の作成に取り掛かりました。この活動報告書は、年度末に冊子にしたのち、次年度以降の授業の選択者が参考にする資料の一つとなります。

学園祭の感想確認



活動報告書へ向けた素材確認・原稿推敲



各回の授業の様子を本校HPに掲載しています(3年E探はコチラ)



# 東雲祭の様子



## オープンスクール

8月19日（火）にオープンスクールを行いました。たくさんの中学生が来校し、「全体説明」、「探究発表」、「東高生と語るQ&A」に参加してくれました。



希望者は「部活動見学・体験」にも参加してくれました。東高生と交流する体験が多く、東高の様子をいろいろと感じ取っていただけたのではないかと思います。



## 【部活動 主な成績】

### 運動部

- バスケットボール部 選手権 男子 優勝（全国選手権へ）・女子第3位
- バドミントン部 選手権 ダブルス第3位  
新人戦 シングルス第3位、ダブルス第3位
- テニス部 新人戦 女子団体第4位 女子ダブルス第4位
- 剣道部 選手権 女子団体第3位
- ローイング（ボート）部 新人戦 男子舵手付きクオドルプル優勝 男子ダブルスカル優勝  
女子ダブルスカル優勝 女子シングルスカル優勝  
選抜中国予選 男子舵手付きクオドルプル3位（全国選抜へ）  
女子ダブルスカル優勝（全国選抜へ）
- ハンドボール部 新人戦 男子第3位
- アーチェリー部 新人戦 女子70M 優勝（全国選抜へ）、男子30M優勝
- 弓道部 選手権大会 男子個人第3位
- 水泳（社会体育） 新人戦 男子自由形50m・400m・1500m優勝

### 文化部

- 吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール島根県大会 高等学校小編成の部金賞
- 合唱部 第64回島根県合唱コンクール松江南高校との合同銀賞
- 文化創造部 [放送部門] 総合文化祭放送部門島根県大会準決勝進出
- 文化創造部 [写真部門] 高文連秋季写真コンクール特選・入選
- 書道部 島根県高校書道展A部門最優秀賞→次年度全国総文祭（秋田大会へ）
- E S S 部 島根県高校生英語ディベート大会第3位
- 自然科学部 島根県高文連自然科学部門研究発表会口頭発表の部:優秀賞

## 【行事予定】

### 【1月】

- 8日 始業式
- 15日 2年ベネッセ学力テスト（～16日）
- 15日 1年ベネッセ学力テスト
- 17日 3年大学入学共通テスト（～18日）
- 21日、22日 生徒休業日
- 21日 高校入試特色選抜（校地立入禁止）
- 27日 E T C⑤
- 31日 1,2年全統模試（希望者）

### 【2月】

- 4日 2年ベネッセマーク模試（～5日）
- 12日 試験発表
- 13日 第2回PTA役員会
- 19日 学年末試験（～25日）
- 27日 補習科修了式

### 【3月】

- 1日 卒業式（登校日）
- 2日 振替休業日(3/1分)
- 4日、5日 生徒休業日
- 4日 高校入試一般選抜（校地立入禁止）
- 10日 E T C⑥
- 13日 合格者発表
- 24日 終業式
- 25日 入学予定者会  
補習科入試

## 島根県立松江東高等学校

〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地  
TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703  
HPアドレス <https://www.matsuehigashi.ed.jp/>

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)は  
ホームページにも掲載しています。  
バックナンバーもありますので、ぜひ  
ご覧ください!!

編集・発行 松江東高校魅力化推進部

